

アジア系移民女性労働者 社会運動実践のミクロ政治学



Jennifer Jihye Chun

July 19, 2014



MUJERES UNIDAS Y ACTIVAS



View **English**

Ver **Español**

Mujeres Unidas y Activas (MUA) is a grassroots organization of Latina immigrant women with a double mission of promoting personal transformation and building community power for social and economic justice.

Mujeres Unidas y Activas (MUA) es un grupo de base de mujeres latinas inmigrantes con la doble misión de promover la transformación personal y fomentar el poder comunitario para lograr la justicia social y económica.



「英語が私たちを抑圧する手段になりうると学んだ以上、
かを見つげ出さなくてはならなかった。私自身が抜け出す道を。」

AIWAリーダー Hai Yan

AIWAの 変化の理論

自らの活動、自ら自分たちの代表者
となる、集団行動

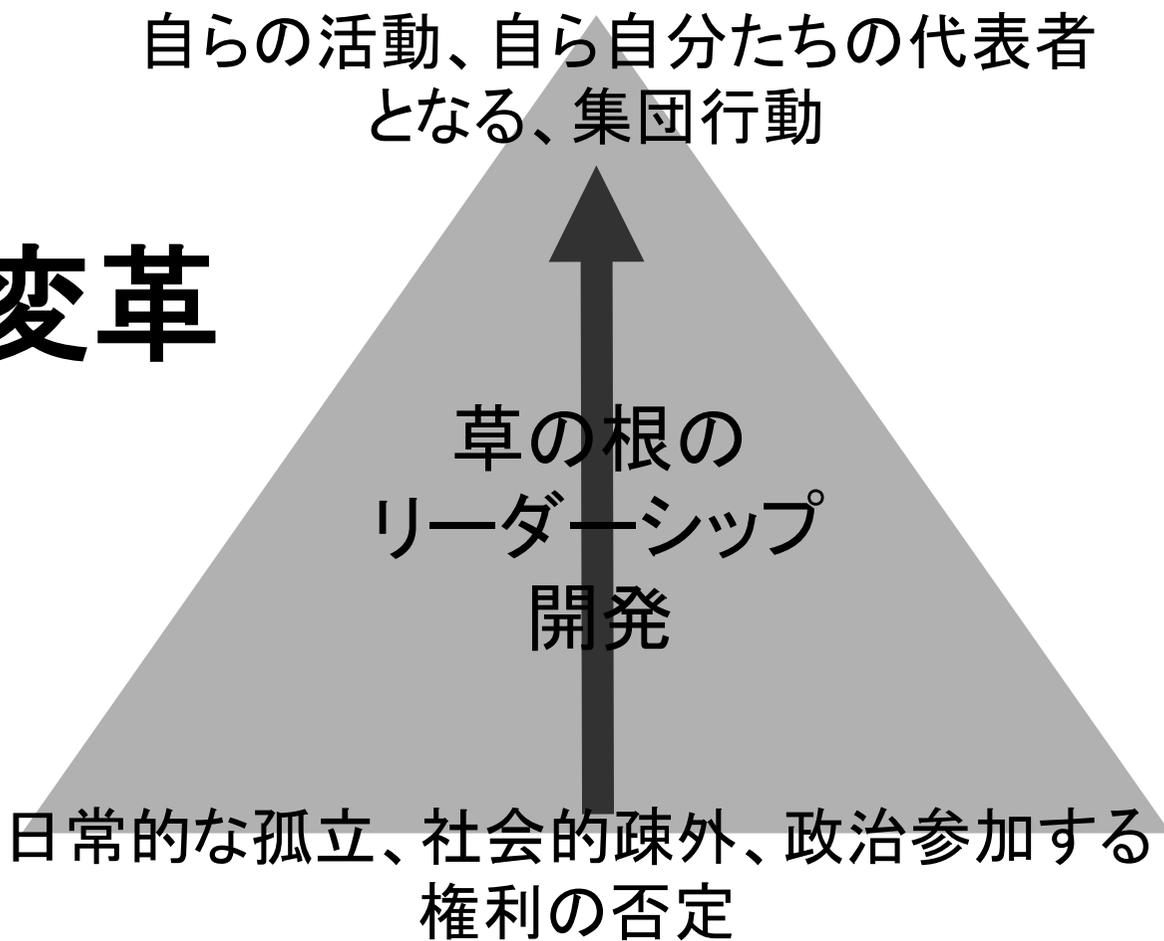
CTOS

コミュニティ変革

組織化

戦略

(1998)



草の根の
リーダーシップ
開発

日常的な孤立、社会的疎外、政治参加する
権利の否定

社会運動実践の ミクロ政治学

- 会、動員の枠組みに注目しがちである。
- 集団的政治主体性や抵抗の余地を作り出す社会運動実践、特に、社会的に疎外され、政治参加の権利が否定されている集団にとっての、このような社会運動実践のミクロ政治学を理論化する必要がある。予示的民主主義。
- 『非抑圧者の方法論』 大衆教育、仲間どおしで教えあう研修、先を見越したキャンペーン、草の根レベルの専門性

ケーススタディ: AIWA

- 1983 年、
岸地帯で設立。
- 中心メンバー: 衣料、電子機器、ホテル、食品サービス、在宅介護などの業界で、低賃金・不安定な仕事に従事する中国系、韓国系の移民女性
- ハイブリッド組織、移民労働者のワーカーセンター
- 横断的視点でパワーをとらえる



共同研究について

AIWA 30

ユニティ組織化活動へのアプローチを記録し、分析する。

- ・ なかったこと・その理由
- ・ 再帰的 組織の持続可能性について
- ・ 行動 「パラダイムシフトの時」
(Shin)

AIWA会員
(50)とのフ
ォーカス・
グループ
(17)

スタッフ・
協力者に
対する、掘
り下げた
聞き取り
(15)

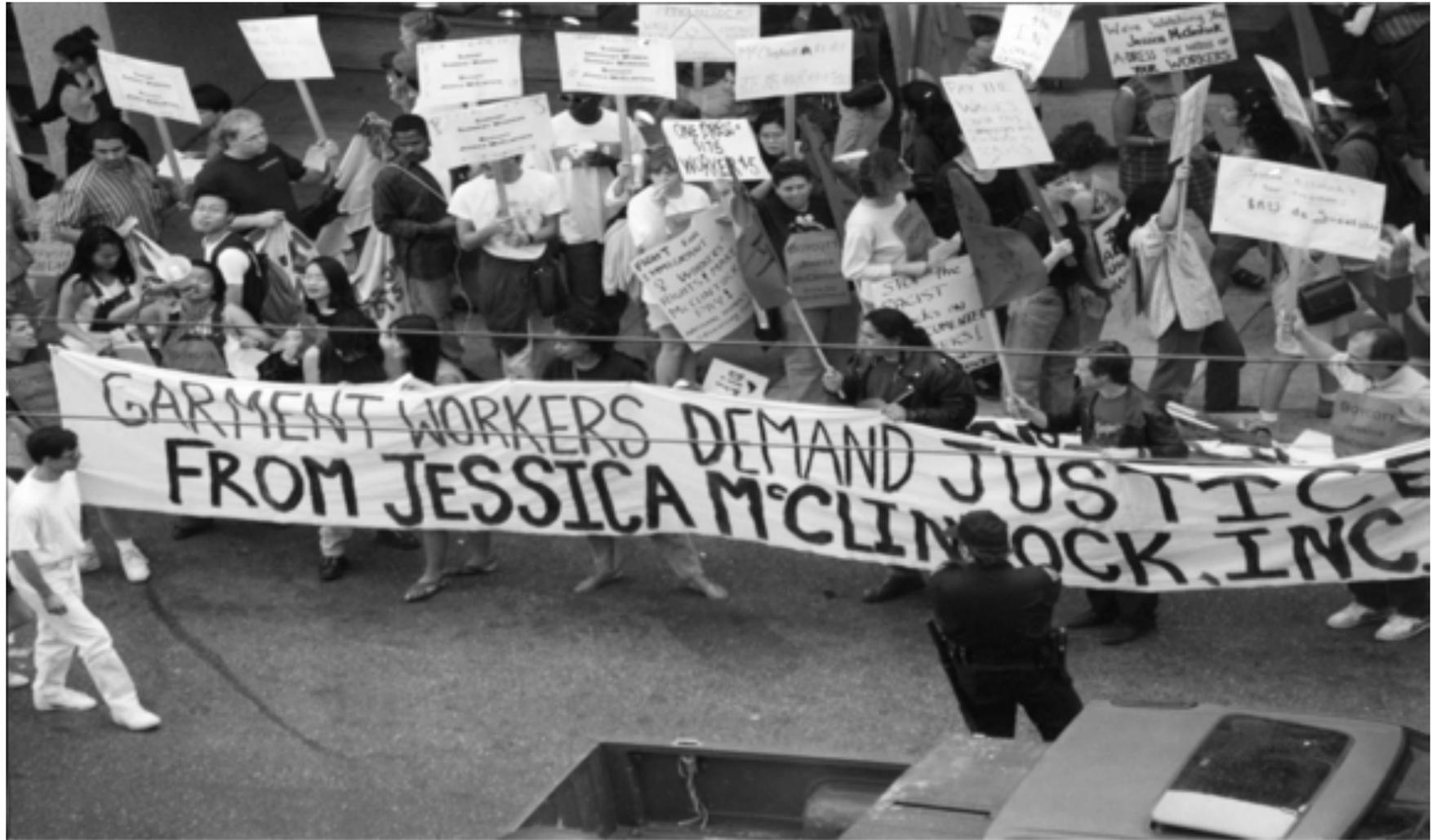
参加型実践
研究
(2007-2012)

調査 (181) CTOS 会員データベース 保存記録



ワーカーアウトリーチ 大衆教育

労働者の権利からコミュニティ組織化へ: 会員基盤を築く



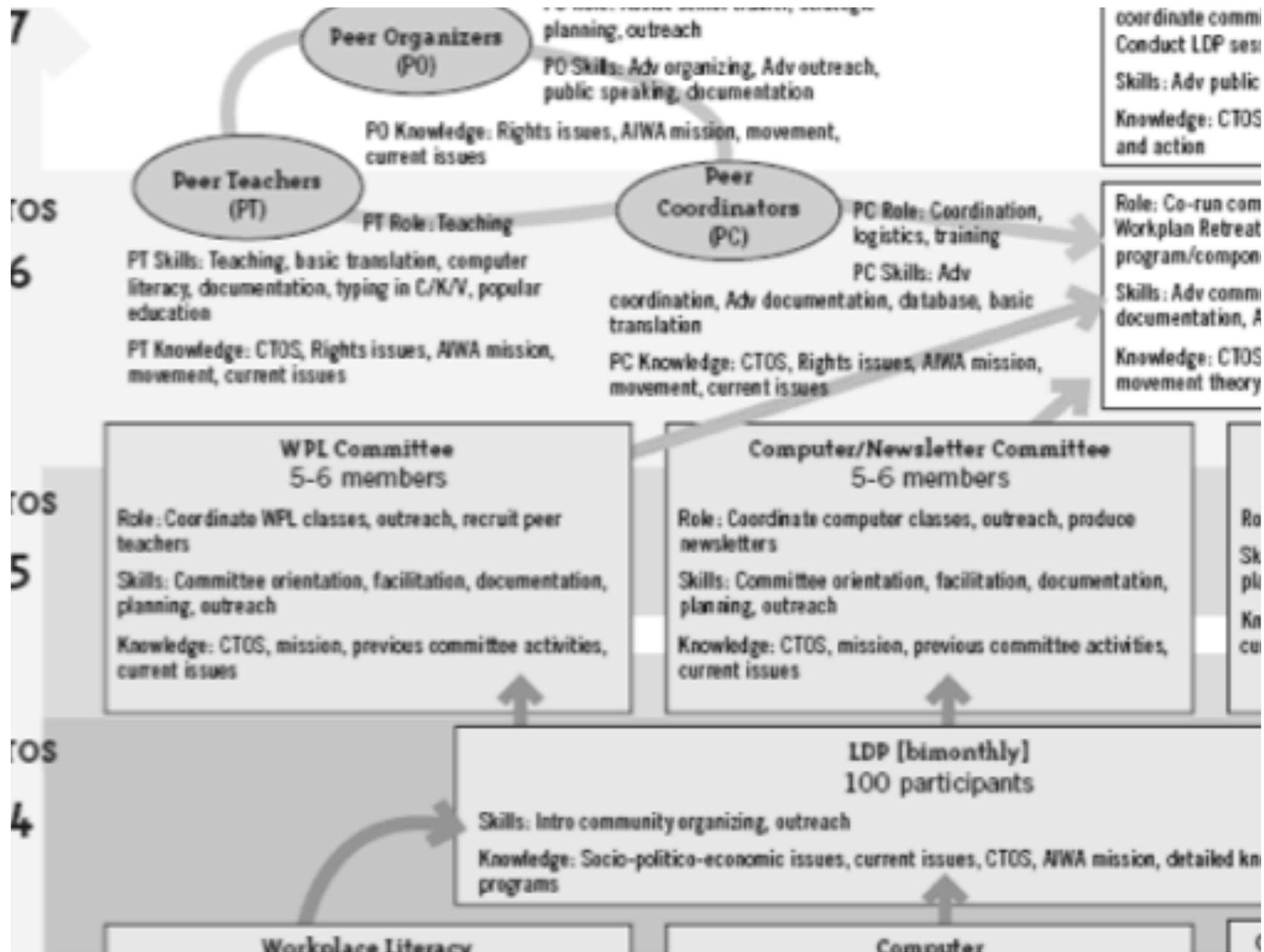
運動内部: 参加のギャ ップ

AIWAの CTOS モデル

守りのキャンペーン、大衆動員（及び、ごく少数の人の英雄的行為）を越える

キャンペーン後のあり方:個人と組織の変革をとおして草の根のリーダーを開発し、維持していくことについて

「...異なる技能、才能、関心を、等しく価値あるものとみなす、より複雑な平等」 (Polletta 2002)

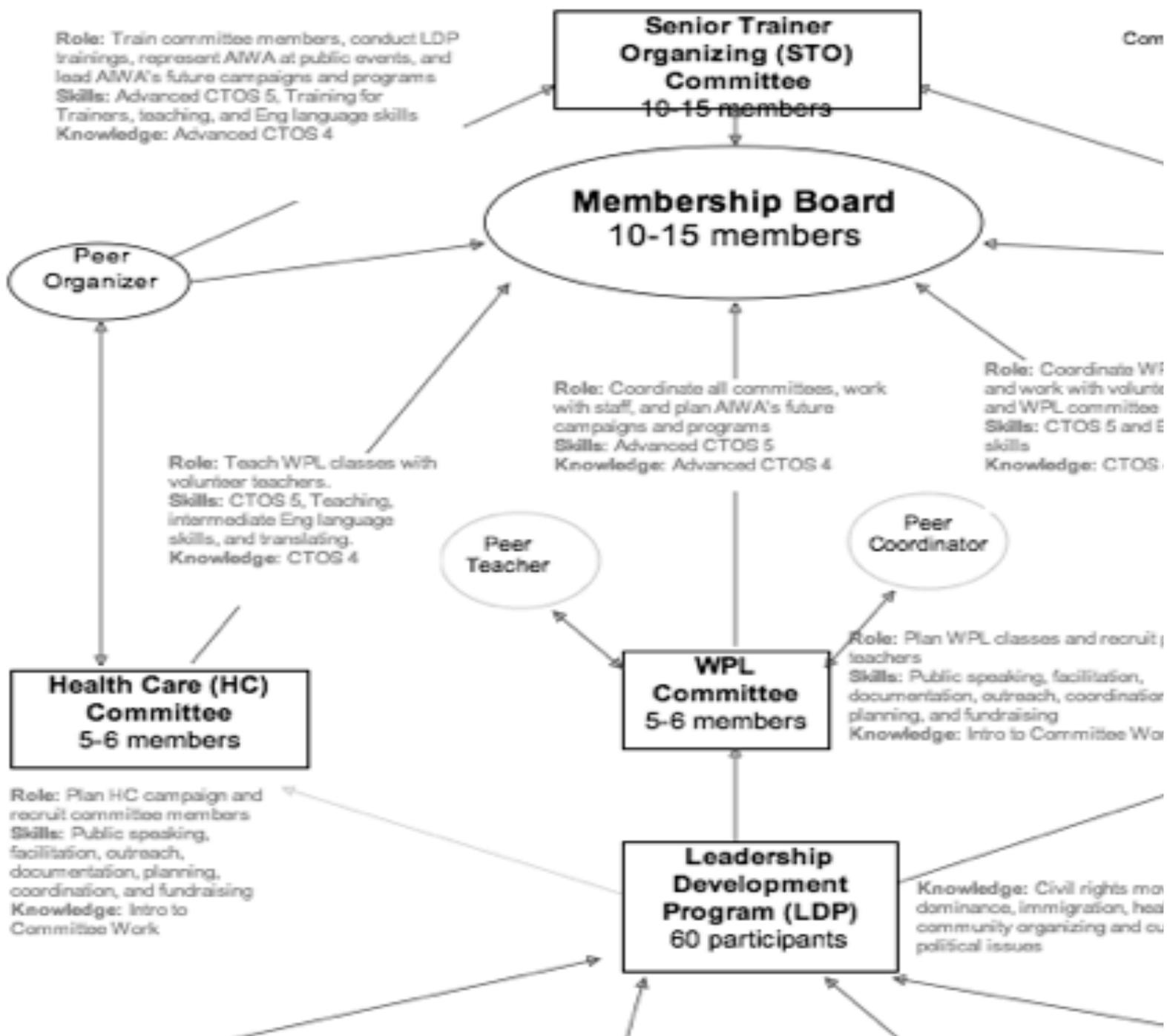


**CTOS 7
Collective Action
For Social
Justice**

**CTOS 6
Leadership
in Action**

**CTOS 5
Hands-on
LDP
Training**

**CTOS 4
LDP
Training
I**



エラ・ベイカー Ella Baker の 草の根リーダーシップ論

体系的批判：

分にそれを変革する潜在力があることを理解する（意識と行動）

- のプロセス：人々が、自身の価値と強みを自覚することが必要
- ：「私はこれまでいつも...暴力や不正義から長期的に自分たちを守ってくれるのは自分たち自身だけなのだ、ということの人々に理解してもらおうこと...を基本的なポイントにしてきた。...自分たち以外のところに救いを見つけることはできないのだ、ということ、人々に理解してもらわねばならない。」（Baker 1973）
- (カリスマ的なリーダーを中心としたグループではなく)

Payne, Charles. 1989. 『エラ・ベイカーと社会変革のモデル』 SIGNS 885-899.

大衆教育 (CTOS 3)

移住 -> 日々孤立して生活。
選挙を通じた政治参加ができない。

- ・ い子になるか、でなければ皿洗いをする」しかない。
- ・ 地域での助言 オークランドに来たとき親戚からこう言われました。『誰かが転んでも起きあがるのを手伝おうとしたりするんじゃないよ。』
- ・ どんなものかですって？ 食べて、寝て、仕事に行って、仕事を終えて、家に帰るだけのシンプルなものです。」

再評価のみなもととしての自己教育

- ・ 尊厳を得るための方途として、英語を習う
- ・ りなさい」
- ・ もう、授業の前に慌てて帰宅して夕飯の支度をしたりしない
- ・ を得る新たな要因 (例 ローザ・パークスの話)

仲間どおしで教えるトレーニング (CTOS 4)

CTOS

： 、 、

メンバーがお互いに**AIWA**について伝えあう

「図があれば、他の人が見て
かりやすくなります。話がシ
ンプルになるし、女性たちは
自分と比べて考えることがで
きます。『あ、私は今レベル
3なんだ。これから2、3ヶ
月で、あとこのぐらい勉強し
たらレベル4になれるん
だ。』という具合です。」

「この図は、見たところクモの巣のよ
うで、とても複雑です。でも実は、ど
んな構造になっているのか丁寧に説
明すると、AIWAがこの構造にそって
活動を進めたり計画を立てたりして
いることが、新しいメンバーにわかる
のです。」

グループを中心にすえたリーダーシップ (CTOS 6-7)

お互いを、行動におけるリーダー・リーダーになりうる人（対等な教師、対等なオルグ、大衆の代表）と認識する

- 、 、
- Hai Yan Lan Fong

「ほかの人があなたの代わりに全部やってくれるなら、あなたは何もしなくていい。でも今、私たちは、若者 や他の女性たちなどと協力して、自分たちで計画をつ くります。違いは何でしょう？ 気持ちが変わります。」

先手を打つ キャンペーン



草の根の 専門性



仕事、主体性、政治的

労働から**仕事**へ; 階級対立から政治的主体性の改革へ

主題をつくり、政治的主体性をつくる場としての仕事

-

、
だけでなく、仕事以外の生活に必要な時間とお金をも確保するという問題なのだ。』

(Weeks 2011, 13)

社会運動の組織化という仕事

誰が『権利を持つ権利』を持っているのかを定義しなおす (**Arendt**)

- いかなる特定の政治組織・政治システムにも依存しない
(なんらかの自然法体系に由来するものではない)
- 「権利は、行使された時に実在のものになる。協調し、連帯して行動する者たちによって行使された時に。」
(Butler 2011)

『路上の政治学』を越えて

- 『ひとつの存在の力から別の存在の力へ』 (Massumi 2012) の感覚としての推移、形に表れる推移を重ねて、日々の社会的空間の中で変わってゆく自分の位置についての政治的主体性を改革する